

所 報

◆参与会の開催

9月26日、当研究所役員会議室において、参与会が下記のとおりに開催された。

出席者

参与：大口駿一（農林事務次官）、高島節男（経済企画事務次官）、楠岡 豪（通商産業事務次官〈代理〉）、岡崎久彦（外務事務次官〈代理〉）、木内信胤（世界経済調査会理事長）、徳永久次（富士製鉄専務取締役）、蠟山政道（国際基督教大学教授）

研究所：東畑精一（会長）、小倉武一（所長）、久我通武（理事）、梁谷経治（理事）、山下三郎（理事）、渡辺弥栄司（監事）

議 題

1. 昭和43年度決算報告について
2. 昭和44年度事業計画について
3. 昭和45年度予算について

議事要旨

東畑会長から研究所の現況（定員、資本金、予算、事業計画、研究の実施状況など）について報告があり、上記議題について了承を得た。なお、そのほかに、研究対象地域、海外への研究成果の普及、実業界の利用状況、第2期工事の進捗状況などについて質疑応答がなされた。

◆在外職員の動き

帰 国

氏名	派遣地	課 題 名	帰国月日
嶋倉民生	香 港	中国における経済発展と農業	9月20日

◆外国人の来訪

(1) 9月1日

Mr. C. G. Martin (Adviser on Planning Organization, Development Services Department, International Bank for Reconstruction and Development)

(2) 9月16日

Dr. Paul Hyer (Professor, Briminghamian University, U. S. A.)

(3) 9月19日

周宏濤（中国行政院主計処長）ほか2名

(4) 9月19日

Dr. Arther Kravis (Professor, Pennsylvania University, U. S. A.)

(5) 9月27日

丘秉朔（友石大学校、韓日学術研究所所長）

訂 正

本誌9月号の藤田之彦氏の論文中、第1図（5ページ）と第2図（8ページ）が入れちがっておりますので、おわびして訂正いたします。